#### 仕様書

## 1. 件 名

汎用音声調整卓の調達

### 2. 目 的

ラジオスタジオ、テレビスタジオで運用中の音声調整卓障害時バックアップ用として可搬型音声卓 を調達し、安定した番組収録を継続する。

#### 3. 調達品

○デジタル音声調整卓

・(株) タムラ製作所デジタルミキサー NT-110または同等以上品 1式

#### 4. 仕様

TT-197		
	項目	内 容
1	入出力定格	<ul> <li>・伝送周波数範囲(Fs=48kHz) 20~20,000Hz</li> <li>(Fs=96kHz) 20~40,000Hz</li> <li>・サンプリング 周波数 48kHz/96kHz</li> </ul>
2	同期信号	•VIDEO(NTSC) WORD(TTL/1Vpp)
3	音声入力	・MIC/LINE モノラル16(XLR)     ・SUB モノラル 4(XLR)     ・AES ステレオ 6(BNC)     ・COMM モノラル 1(XLR)     ・物理フェーダー数 16フェーダー
4	音声出力	・LINE モノラル16(XLR) ・SUB モノラル 4(XLR) ・AES ステレオ 6(BNC) ・TB モノラル 1(XLR) ・HEADPHONE ステレオ 1(TRS)
5	基準レベル	<ul> <li>・アナロク MIC 入力 +10~-60dBu</li> <li>・アナロク LINE 入力 +4dBu</li> <li>・アナロク LINE 出力 +4dBu</li> <li>・デ・ジタル入出力 -18dBFS/-20dBFS</li> <li>・HA ヘット ルーム 20~36dB</li> </ul>
6	音声系統	・MASTER BUS 2系統(5.1 サラウント・オステレオ) ・SUMMING BUS 16系統(モノラル換算) ・AFL BUS 1系統(5.1 サラウント・キステレオ) ・PFL BUS 1系統(ステレオ) ・MONITOR OUT4系統((5.1 サラウント・/ステレオ×1、ステレオ×3)
7	外形寸法、重量	<ul><li>・490(W)×222(H)×610(D)以内、 19kg 以内</li><li>・EIA19インチラックに装填可能</li></ul>

### 5. 納入場所

・放送大学学園 (千葉市美浜区若葉2丁目11)

### 6. 納期

•平成29年3月24日(金)

### 7. 提出書類

・取り扱い説明書

# 8. 保証等

・請負者は、本仕様書に定める装置の性能等について、納入後1年間無償保証するものとし、 メンテナンスについては、部品供給を含めて7年以上の継続を保証すること。